

# クサフグのかんさつ



富山市立新庄北小学校

3年1組

上野 颯馬

## もくじ

1. はじめに
2. つかまえた場しよ
3. クサフグのこと  
(つかまえたときに自分で見つけたこと)
4. クサフグのこと  
(本やインターネットでしらべたこと)
5. しいくにつかう物
6. しいくかんきょう
7. エサ
8. 大きさ (せい長)
9. ようす
10. き生虫のとり方
11. まとめ

## 1. はじめに

夏休みの前に海へ遊びに行ったときに、魚のしゅうだんを見つけました。持っていた虫とりあみですくってみたら、あみに一ぴき入っていました。

水から出すとふくらんでかわいかったのと、家でこん中いがいの生きものをかったことがなかったので、かってみることにしました。

魚のしゅるいは、家に帰ってからインターネットでしらべて、体の色ともよう、水から出すとふくらんだことから、クサフグだとわかりました。

## 2. つかまえた場しよ



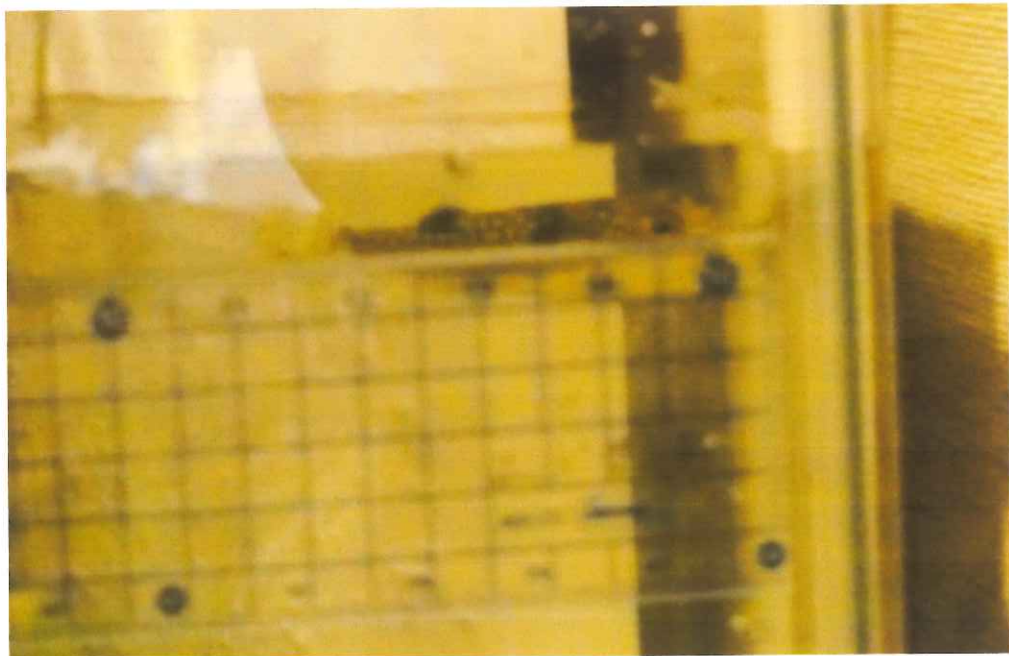
### 3. クサフグのこと

(つかまえたときに自分で見つけたこと)

- つかまえたときの大きさ：やく 4 5 mm
- せなかの色：

くらいみどり色～はい色、大きな黒いもようがある、  
小さな白い点が全体にある。

おなかの色：白



- うろこがない。
- するどい歯がある。
- 水から出すとふくらんで、“ギョツギョツ”と音を出す。

#### 4. クサフグのこと

(本やインターネットでしらべたこと)

- 大人になると、10 cmから20 cmくらいになる。
- トラフグのなかまで、ほかのフグと同じように、どくがある。(ふぐちょうりしが料理したものは食べることができる。でも、たくさん食べるとしぬかもしれない。)
- あさい海から、き水いき (川と海がまざるところ) にすんでいる。
- すなにもぐる習せいがある。
- 魚つりのエサをよこどりするので、つり人にきらわれている。
- 食べるもの：わからない

## 5. しいくにつかう物

- 店で買ってきたもの：

水そう、フィルター、海水のもと、エアポンプ

水草のおきもの、えさやりのピンセット、バケツ、

大きなスポイド(食べのこしのそうじ用)、小さいあみ、

ねったい魚用のえさ

- 海でさいしゅしたもの：

海水、すな、りゅう木、貝がら

## 6. しいくかんきょう

- 水そうの場しょ：リビング

- 温ど：26ど から 31ど

- 水温：26ど から 29ど

- えさやり：一日二回(午前7時ごろ、午後7時ごろ)

## 7. えさ

ねったい魚用のエビが入ったえさをやってみたけれど、二回目からはたべませんでした。本やインターネットでえさのことをさがしてもわからなかったので、いろいろためしてみることにしました。

### ● たべたもの：

- ・ うなぎの白やき（大すき）
- ・ マグロの水に（大すき）
- ・ あまえびのさしみのミンチ（大すき）
- ・ かまあげしらす
- ・ マダイのさしみのミンチ
- ・ ばい貝のさしみのミンチ
- ・ かにのみ
- ・ ほしえびを水でもどしたもの
- ・ だしをとったあとのニボシを細かくしたもの

### ● 二回目からたべなかったもの：

- ・ かつおぶし
- ・ ねったい魚のエサ

### ● たべなかったもの：

- ・ 生ワカメ

## 8. 大きさ (せい長)

大きさをはかった日	大きさ
つかまえたとき (7月15日)	やく45mm
つかまえてから1週間 (7月22日)	やく50mm
つかまえてから2週間 (7月29日)	やく55mm
つかまえてから3週間 (8月5日)	やく60mm
つかまえてから4週間 (8月12日)	やく65mm



## 9. ようす

- 一週間目

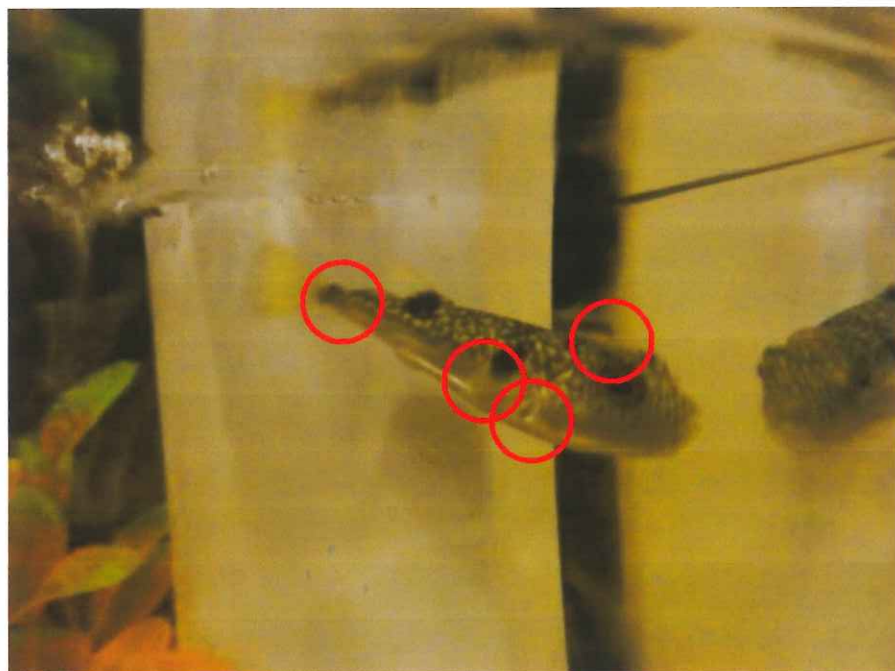
かいはじめてからやく一週間、ずっと水面の近くにいたり、きゅうにもうスピードでおよいだり、時どきはねたりしていました。

- 二週間目

おなかにできものを見つけたので、びょう気になったと思いました。

- 三週間目

できものがふえていました。ずっと見ていると、できものがうごいたように見えました。よく見ると、ひらたく丸い虫（き生虫）でした。



○しるし：き生虫がついているぶぶん（4かしょ）

食よくも元気もなくなってきたので、き生虫をとることにしました。薬よく（薬を水そうに入れる）と虫をとる手じゅつをしました（手じゅつは母にやってもらいました）。

手じゅつのすぐ後は元気がありませんでしたが、つぎの日にはゆっくり水そうの下のほうまでもぐるようになりました。食よくももどって、おなかがふくらむまでえさを食べました。

- 四週間目

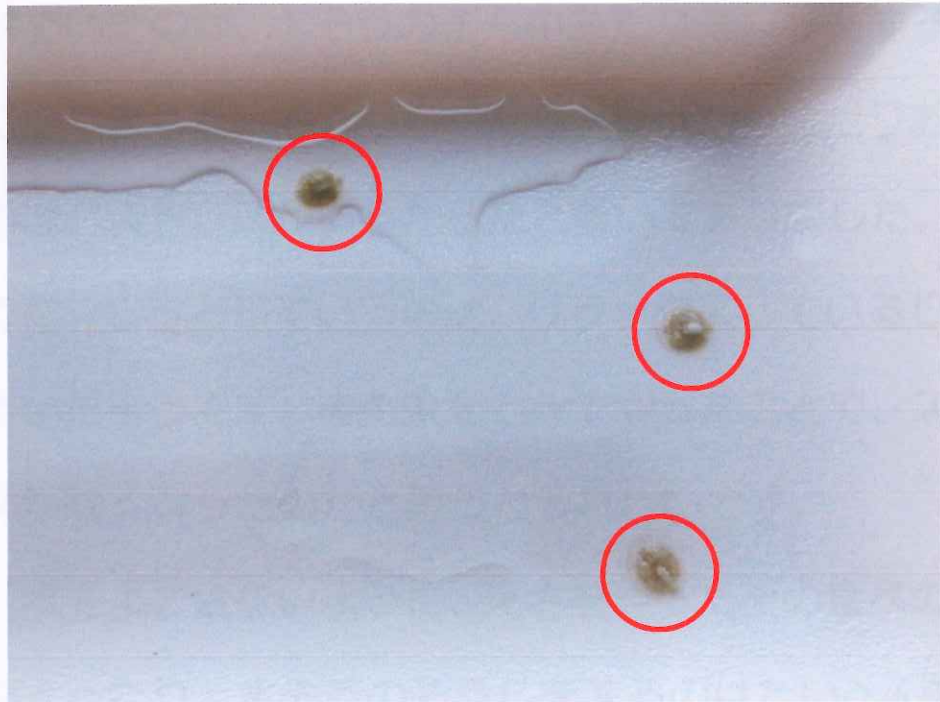
食よくがふえて、ゆったりおよいでいます。

新しくついた虫もないようなので、薬よくをやめて、べつの水そうにうつしかえました。つかっていた水そうは、洗って太陽の光でしょうどくすることになりました。

## 10. き生虫のとり方

- き生虫のしゅるい：

チョウ（べつ名：ウオジラミ）



○しゅるい：き生虫

- なおし方：

ふつうは、薬につけるか、しおをかけるとしんでとれるそうですが、どちらもうまくいきませんでした。

食品トレイに水でぬらしたガーゼをひいて、クサフグの体をガーゼでおさえながら、ピンセットで虫をはがしました。

虫は全ぶで4ひきついていました。

## 1 1. まとめ

き生虫をとってやってから、クサフグのおよぎ方がかわりました。ずっと水そうの左右を行ったりきたりおよいでいたのが、水そうのまん中あたりでじっとするようになりました。本でしらべたら、行ったりきたりおよぐのは、ストレスがあるからだと書いてありました。ぎゃくに、じっとしているのは、リラックスしているじょうたいだそうです。き生虫をとってやったことで、ストレスがなくなったのだと思うとうれしいです。

水をよごさないように、えさをやった後の食べのこしをとったり、水そうのそうじをするのはたいへんです。でも、水そうの前に行くときと近づいてきたり、えさをやるときに、はしからちよくせつ食べたりするのは、とてもかわいいです。もう、びょう気にならないように、大じにそだてたいです。

おわり